

●事例報告 多頭飼養の黒毛和種繁殖牛群における胚移植と飼養管理  
渡邊 貴之, 大福 浩輝, 山形 重喜, 武井 直樹, 伊藤 義文, 小西 一之  
日本胚移植研究会誌 2015, 37 (1): 1-5.

【内容】

黒毛和種牛群において代謝プロファイルテストを利用した飼養管理を行うことによりに胚移植成績が飛躍的に向上したことを紹介。

●事例報告 代謝プロファイルテストを利用した飼養管理における黒毛和種牛群の胚移植成績  
渡邊 貴之, 大福 浩輝, 野口 浩正, 山形 重喜, 武井 直樹, 伊藤 義文, 小西 一之  
日本胚移植研究会誌 2016, 38 (2): 55-64.

【内容】

代謝プロファイルテストを利用した飼養管理を行っている黒毛和種牛群における胚移植成績を紹介。2年間にわたり計 310 頭の移植を行い受胎率は 74.5%であった。このときの事例において、受胎率に対する以下のような諸種の影響を検討した。移植胚の違い（新鮮胚と凍結胚、移植胚のランク、切断 2 分離胚）、受胎牛の違い（哺乳の有無、月齢、発情からの日齢）、移植技術（受胎牛の選別、移植部位）。また、胚死滅・流産の状況も調べた。

●代謝プロファイルテストを利用した飼養管理を行っている黒毛和種繁殖牛群の過剰排卵処理成績の推移と血統の影響－事例報告  
小西 一之, 渡邊 貴之, 大福 浩輝, 野口 浩正  
日本胚移植研究会誌 2016, 38 (3): 101-112.

【内容】

鳥取牧場における 2004 年から 10 年にわたる過剰排卵処理成績(延べ 824 頭)をもとに、これら成績の推移と過剰排卵処理成績に与える要因を調べ、代謝プロファイルテストを利用した飼養管理により成績が改善することを示唆した。また、ドナーの血統も大きな要因となることを示した。